

# 陸上競技 利用上の注意事項

令和2年8月

## 1 個人利用

- (1) 当日受付のみとし、体育館の券売機にて利用券（照明料、練習器具、回数券）を購入し、陸上競技場の管理者に半券を提出してください。なお、練習器具を利用される方は、利用者名、器具名、利用人数等を名簿に記入し、管理者から用器具を受け取ってください。勝手に器具庫から持ち出さないようお願いします。
- (2) 照明料は1時間単位となっておりますので、1時間を超えて使用される場合は追加購入してください。
- (3) 危険防止のためサッカー・ラグビーなど他の種目と並行しての使用はできません。

## 2 専用利用

- (1) 調整会議等で予約が完了（許可書の発行）次第、速やかに職員と大会等の利用打合せを行なってください。
- (2) 利用時間を守り、入場前には必ず責任者が管理者に申し出、利用打合せ事項を再確認して利用してください。また、注意事項を利用者全員に徹底してください。

## 3 注意事項

### (1) 共通事項

- ① トラック並びにフィールド内には、運動靴及び競技場シューズ以外では入らないでください。  
競技場内へは、ハイヒール等施設を損傷する恐れのある履き物では入らないでください。
- ② 陸上競技用スパイクでの利用は、フィールド内及びウレタン舗装部分のみとします。スタンド、更衣室、会議室等へはスパイクで入らないようにしてください。
- ③ 競技場内は禁煙です。場外に喫煙場所を定めてご利用ください。
- ④ フィールド、トラック内での飲食は禁止です。（水分補給は可能ですが、スポーツドリンク等をトラックや芝生にこぼさないでください。）
- ⑤ 火気使用、危険物、動物の持込み、酒気を帯びての利用は禁止します。
- ⑥ 競技場内にはゴミ箱はありません。ゴミはすべてお持ち帰りください。
- ⑦ 利用後は清掃点検を行い、器具類は必ず元にあった場所に返却し整理整頓してください。
- ⑧ 許可なく物品の販売、広告、宣伝、募金活動をしないで下さい。

## (2) 投てき種目

- ① 投てきの練習を希望される方は、あらかじめ管理事務所へお尋ねください。なお、フィールド内の芝養生・保護のため、利用できない場合があります。
- ② 砲丸投は、サークルでの練習使用が可能です。使用後は、投てきエリアにシートかけて全周に砂袋を置いてください。
- ③ やり投げ、ターボジャブの練習使用は可能ですが、高校生以下は必ず監督や指導者を付けて練習してください。  
利用後は、芝生の目土をしてください。
- ④ ハンマー投げ、円盤投げは練習できません。大会・競技会のみ使用となります。

県境にある茂平運動場に練習用サークル（ハンマー・円盤兼用）を設置していますので御利用ください。

（申し込み連絡先 市民体育センター 電話0865-63-1031）

## (3) 跳躍種目

- ① ピット（砂場）を利用したときはレーキでならし、ウレタン上の砂をピット（砂場）に戻してください。  
利用後は、砂場にシートをかけて、全周に砂袋を置いてください。
- ② 走り高跳びは、高校生以下は大人の指導者がいないと利用できません。  
（マットの設置・撤収は6名以上でお願いします。）

## (4) トラック種目

- ①危険防止のため、レーンの利用については原則、下記の通り
  - 1, 2, 3レーンは長距離走・タイムトライアル・リレー練習など。
  - 4, 5, 6, 7レーンはスタート練習。
  - 8レーンは女子ハードル。
  - 9レーンは男子ハードル。

## 陸上競技の利用上の注意

**高校生以下の方は、  
走り高跳び・棒高跳び・砲丸投げ・やり投げは  
大人の指導者がいないと利用できません。**

### トラック種目

原則として、各レーンを下記の使用でお願いします。

- 1, 2, 3・・・長距離走・リレー練習・タイムトライアルなど  
4, 5, 6, 7・・・スタート練習  
8・・・女子ハードル 9・・・男子ハードル

### 跳躍種目

走り高跳び・棒高跳びのマットの設置・撤収は6名以上でお願いします。  
天候不良やマット設置場所の状態不良（水たまり等）の場合は使用できません。

### 投てき種目

砲丸投げはサークルのみ、芝生では投げないでください。

やり投げは練習可能ですが混雑時にはできません。

円盤投げ・ハンマー投げは練習できません。茂平運動場に練習用サークルを設置しています。（申込先：市民体育センター 電話0865-63-1031）

### 投てき練習・走り高跳び・棒高跳びの利用時間

3月・4月・8月・9月	18：00まで
5月～7月	19：00まで
10月～2月	17：00まで